

外来は31の診療科があり、1日来院患者数は600～700名です。

一般外来のほかに検査部門があります。検査部門である、内視鏡室では、胃・大腸・胆道系の内視鏡や気管支鏡などを、放射線室では、血管系の拡張術やアンギオ検査などを行っています。

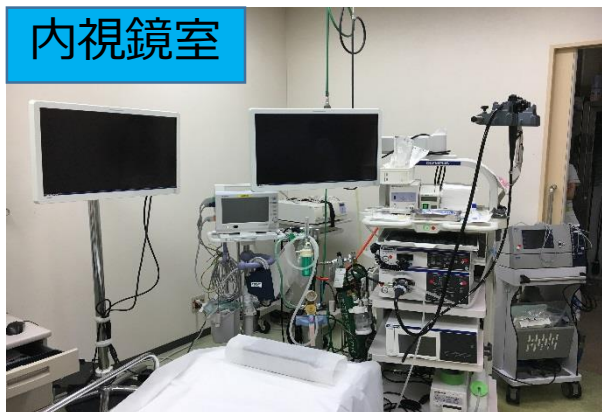
また、外来化学療法室もあり、がん化学療法看護認定看護師が対応しています。

外来では、看護師の専門性を発揮し、患者様の診療・治療を安全に行えるように努めています。



外来待合

内視鏡室



アンギオ室



外来化学療法室



外来は、最初に患者様を受け入れる場所であり、病院の医療や看護の質を印象付ける大切な部署です。外来看護師には、接遇を重要視した対応と患者様の状態を瞬時に観察・察知すること、患者様のニーズに応じるための早急な判断が求められます。自己研鑽しながら、医療の知識や技術の習得ができるよう常に努力を続けています。